

入札および設計図書に関する質問回答書	
工 事 名	令和 5～7 年度 新たな小学校づくり事業 新統合小学校建築工事
入札予定日	令和 5 年 8 月 17 日 (木)
質問事項	回 答
<p>質問 1</p> <p>B-019/034/093/095 スキー置場の仕上表・平面詳細図の床高さ及び天井高さと建具表 AW-128・SD-106 に差異があります。どちらを正とするか指示願います。</p>	<p>回答 1</p> <p>CH2800 (1FL-100) を正とし、AW128 は H2800 とします。</p>
<p>質問 2</p> <p>B-019/032/091 通用口の仕上表・平面詳細図の床高さ及び天井高さと建具表 AD-122 に差異があります。どちらを正とするか指示願います。</p>	<p>回答 2</p> <p>踏込み部分は 1FL-100 とし、AD-122 は H2800 とします。</p>
<p>質問 3</p> <p>B-032/098 保健室トイレ建具 WD-127 が平面詳細図は片引き、建具表及び内訳書は片開きとなっています。どちらを正とするか指示願います。</p>	<p>回答 3</p> <p>平面詳細図を正とし、片引きハンガー戸とします。別図①参照願います。</p>
<p>質問 4</p> <p>B-032/063 保健室シャワーユニット床高さが平面詳細図と展開図で差異があります。どちらを正とするか指示願います。</p>	<p>回答 4</p> <p>展開図を正とします。(1FL+100)</p>

質問事項	回 答
<p>質問 5</p> <p>B-019/037 用務員室の床高さ及び仕上が仕上表と平面詳細図で差異があります。どちらを正とするか指示願います。</p>	<p>回答 5</p> <p>フローリング部は 1FL±0、RC 部は 1FL-100 とします。土間部分はコンクリート金縷仕上げとします。</p>
<p>質問 6</p> <p>B-068 テン 展開図にベンチの様な記載がありますが詳細がわかりません指示願います。</p>	<p>回答 6</p> <p>無しとします。</p>
<p>質問 7</p> <p>B-032/034～039 職員トイレ・厨房便所・男子トイレ 1～5・女子トイレ 1～5 の大便器用ライニングは記載ありません。必要となる場合は協議願います。</p>	<p>回答 7</p> <p>ライニング不要とします。</p>
<p>質問 8</p> <p>B-071/099 活動室 1 木製 FIX WW-103/104 の下枠詳細を指示願います。</p>	<p>回答 8</p> <p>別図②参照願います。</p>
<p>質問 9</p> <p>B-037/072/092 活動室② AW-108 展開図と平面詳細図及び建具表に差異があります。どちらを正とするか指示願います。</p>	<p>回答 9</p> <p>平面詳細・建具表を正とし 1 カ所掃出し窓を設置します。</p>
<p>質問 10</p> <p>B-019/072 調理スペース 天井高さが仕上表と展開図で差異があります。どちらを正とするか指示願います。</p>	<p>回答 10</p> <p>展開図を正とし CH=2700 とします。</p>

質問事項	回 答
<p>質問 1 1</p> <p>B-019/037 静養室 床仕上が仕上表(畳)と平面詳細図(タイル・ペット)で差異があります。どちらを正とするか指示願います。</p>	<p>回答 1 1</p> <p>仕上げ表を正とし畳とします。</p>
<p>質問 1 2</p> <p>B-075/076/077 外部アルミサッシに手摺設置は展開図記載の図工室・家庭科室・外国語教室・音楽室のみで良いでしょうか。指示願います。</p>	<p>回答 1 2</p> <p>体育館 X1 通りの開口部に手摺を設けてください。仕様は図工室・家庭科室・外国語教室・音楽室と同等としてください。</p>
<p>質問 1 3</p> <p>B-020/039 放送室 床仕上が仕上表(フローリング)と平面詳細図(ビニルシート)で差異があります。どちらを正とするか指示願います。</p>	<p>回答 1 3</p> <p>フローリングとします。</p>
<p>質問 1 4</p> <p>B-020/042 2階 普通教室・活動室 3 床仕上が仕上表(フローリング)と平面詳細図(ビニルシート)で差異があります。どちらを正とするか指示願います。</p>	<p>回答 1 4</p> <p>フローリングとします。</p>
<p>質問 1 5</p> <p>B-020/030 厨房エリア 配膳下膳室・調理室・洗浄室・準備室・下地処理室・検収室・食品庫・米庫 天井材が仕上表(GB-S)と天井伏図(ケイ酸カルシウム板)で差異があります。また事務室天井高さも仕上表と天井伏図で差異があります。どちらを正とするか指示願います。</p>	<p>回答 1 5</p> <p>天井伏せ図を正とします。</p>

質問事項	回 答
<p>質問 1 6</p> <p>B-034 厨房エリア アルギー室は仕上表に記載がありません。指示願います。</p>	<p>回答 1 6</p> <p>厨房と同じ仕様とします。</p>
<p>質問 1 7</p> <p>S-12 杭、ピット伏図 X14～X15 に防火水槽の記載がありますが、意匠図に記載ありません。設置有無を指示願います。またマンホール・タラップ・防水等必要な場合は協議願います。</p>	<p>回答 1 7</p> <p>防火水槽はあります。マンホールタラップを見込んでください。ケイ酸質系浸透深達塗布防水とします。</p>
<p>質問 1 8</p> <p>B-055 内訳書No.106 壁耐火遮音間仕切 W110 とありますが、設計図に記載ありません。施工箇所を指示願います。</p>	<p>回答 1 8</p> <p>LGS100 型の LGS を千鳥配置とし、W110 となっています。H が 4.5m < H < 5.0m の場合に適用しています。</p>
<p>質問 1 9</p> <p>B-143 厨房 部分詳細図に排水桝・側溝にモルタル施工の記載ありますが、内訳書左官工事にありません。必要とする場合は協議願います。</p>	<p>回答 1 9</p> <p>内訳書 No62 モルタル金罫押え 塗床下に含むものとします。</p>
<p>質問 2 0</p> <p>B-054 部分詳細図記載のコーナーガード B の取付個所を指示願います。</p>	<p>回答 2 0</p> <p>体育館アリーナ部のシナ合板出隅部分とします。</p>
<p>質問 2 1</p> <p>B-152・S-24 擁壁 FS2 の地業が北側階段詳細図は捨コンクリート t 50+砕石 t150、構造スラブリストでは砕石 t500 と差異があります。どちらを正とするか指示願います。</p>	<p>回答 2 1</p> <p>構造図正とし、砕石 t500 とします。</p>

質問事項	回 答
<p>質問 2 2</p> <p>B-056/028 部分詳細図に屋根 EXP・J の記載がありますが、体育館棟ケラバ 下端より本館棟ケラバ 立上りが高くなる部分の EXP・J 詳細を指示願います。</p>	<p>回答 2 2</p> <p>B-056 図（詳細図 47）参照願います。 体育館棟のケラバの腰折れ屋根の葺足が短くなり、Exp. j が下に来るように納めます。</p>
<p>質問 2 3</p> <p>B-056 内訳書No.57 床-壁 EXP,J 金物 11.8m No.58 壁-天井 EXP,J 金物 14.0m とありますが数量に差異が発生した場合は協議願います。</p>	<p>回答 2 3</p> <p>現場協議とします。</p>
<p>質問 2 4</p> <p>B-045・S-14 校舎棟 2 階南側の室外機置場の鉄骨根太の高さ及び仕上を指示願います。また木製ルーバーの取付詳細を指示願います。</p>	<p>回答 2 4</p> <p>B-45 断面詳細図参照願います。詳細寸法は施工図他現場協議とします。仕上げは垂鉛メッキ仕上げとします。木製ルーバーについては、屋外用軽天下地にビス止めとします。</p>
<p>質問 2 5</p> <p>B-032～032 床下点検口が内訳書No.59に 14ヶ所、ピットトラップが内訳書No.57に 1ヶ所とありますが数量に差異が発生した場合は協議願います。</p>	<p>回答 2 5</p> <p>内訳書の通りとします。必要に応じて現場協議とします。</p>
<p>質問 2 6</p> <p>B-037 調理スペース コンパクトキッチンライニング及びレンジフードの有無を指示願います。</p>	<p>回答 2 6</p> <p>ライニングレンジフード無し、コンパクトキッチン背面を化粧として下さい。</p>
<p>質問 2 7</p> <p>B-053 ブック・メディアラウンジ吹抜けのルーバー取付詳細が変更されましたがルーバー受アングルのピッチが不明です。内訳書No.55 天井軽鉄下地ダブル野縁 25 型は当初記載のままです。ルーバー下地の変更は現場協議で宜しいでしょうか指示願います。</p>	<p>回答 2 7</p> <p>受けアングルのピッチは小梁のピッチです。図面を正とします。</p>

質問事項	回 答
<p>質問 2 8</p> <p>B-019/031/053 同上吹抜け ルーバー：カラマツ部材の寸法が仕上表と天井伏図・部分詳細図で差異があります。どちらを正とするか指示願います。</p>	<p>回答 2 8</p> <p>天井伏図と部分詳細図を正としてください。</p>
<p>質問 2 9</p> <p>B-019/020/032～042/055 平面詳細図によると外壁面は凡例 W-4 と記載され石膏ボードは一枚貼り。内訳書も平面詳細図に準じています。仕上表で壁ボード 2 重張りとは記載ある室も平面詳細図を正として宜しいでしょうか指示願います。</p>	<p>回答 2 9</p> <p>宜しいです。</p>
<p>質問 3 0</p> <p>B-055/146 部分詳細図 壁下地・記号凡例 W-1・2 の防火上主要な間仕切のサツ高さ 4m を超える場合及び 5m を超える場合の指示を願います。</p>	<p>回答 3 0</p> <p>4 m を超える場合は中間に補強鋼材を設置し、構造材にて支持するものとします。</p>
<p>質問 3 1</p> <p>B-033/036/038/039/042/096/098 木製建具 WD-102・201・206 の教室は廊下側に W-1 の防火上主要な間仕切を構成し、教室側は7カシ壁として LGS 下地ボード貼りとするで宜しいでしょうか指示願います。</p>	<p>回答 3 1</p> <p>宜しいです。</p>
<p>質問 3 2</p> <p>内訳書No.42 木工事 造作材米松上小節 10.0 m³ 大工手間(造作材) 敷居・鴨居・額縁・出入口 枠・巾木類 釘金物共 6.7 m³とありますが、額縁・出入口枠は材料寸法により材種の変更が必要です。材種の変更及び数量の差異は協議願います。</p>	<p>回答 3 2</p> <p>宜しいです。</p>

質問事項	回 答
<p>質問 3 3</p> <p>S-11/12 杭工事施工にあたり仮設表層地盤改良が必要になると専門業者より指摘されました。仮設表層地盤改良を施工する場合は別途協議願います。</p>	<p>回答 3 3</p> <p>本工事中の仮設工事として対応下さい。</p>
<p>質問 3 4</p> <p>鉄骨工事 内訳書No.23 の H 形鋼 0.2 t から No. 29 のスラップ 控除の計は 945.7 t ですが No.30 の鉄骨工場加工組立費 904.1 t 軽量鉄骨加工取付 26.8 t の計は 930.9 t です。差異を説明願います。また No.30 の鉄骨建方費も 904.1 t とボルト・ターンバックル等を含まない数量ですが説明願います。</p>	<p>回答 3 4</p> <p>945.7 t は積算数量にそれぞれ鋼材はロス 5 %、切板はロス 3 % 割増した所要数量となります。鉄骨工場加工組立費 904.1 t 軽量鉄骨加工取付 26.8 t は共に上記割増をしていない設計数量となります。上記回答により割増分だけ数量は合いません。鉄骨建方費＝鉄骨工場加工組立費です。</p>
<p>質問 3 5</p> <p>鉄骨工事 内訳書No.30 鉄骨建方費 機械損料 別途と記載ありますが、他所に建方重機費の項目がありません。鉄骨建方費に含むものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>質問 3 5</p> <p>共通仮設費に含みます。</p>
<p>質問 3 6</p> <p>S-14 2 階梁伏図に 2 階吹抜部分シャッターボックス受伏図が追記され鉄骨が 2 t 増えましたが記載の無い部材及び変更は別途協議をお願いします。</p>	<p>質問 3 6</p> <p>詳細部材等現場協議とします。</p>
<p>質問 3 7</p> <p>機械設備の設計内訳書の「別紙明細」ですが、「042」と「043」の表示が見当たりません。「No.121 が 042 の明細」、「No.122 が 043 の明細」と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>回答 3 7</p> <p>宜しいです。</p>